



安全だより

第28号
平成28年4月発行

公益社団法人
東大和市シルバー人材センター
安全管理委員会

平成28年度 安全管理委員会活動実施計画

安全管理委員会では、平成28年度「達成しよう災害ゼロ」をスローガンに、サブテーマとして「不安全行動を撲滅しよう」を掲げ、安全管理委員会活動実施計画表に基づき活動してまいります。(詳細は4ページをご覧ください)

第一回の内容は**危険K予知Y訓練T(KYT)**です。1970年代に「中央労働災害防止協会」が欧米視察の際、工場の壁に貼られた交通事故防止のイラストからヒントを得て事故防止教育のツールとして作成、その後、(KYT)が労働災害防止に効果を発揮したということです。

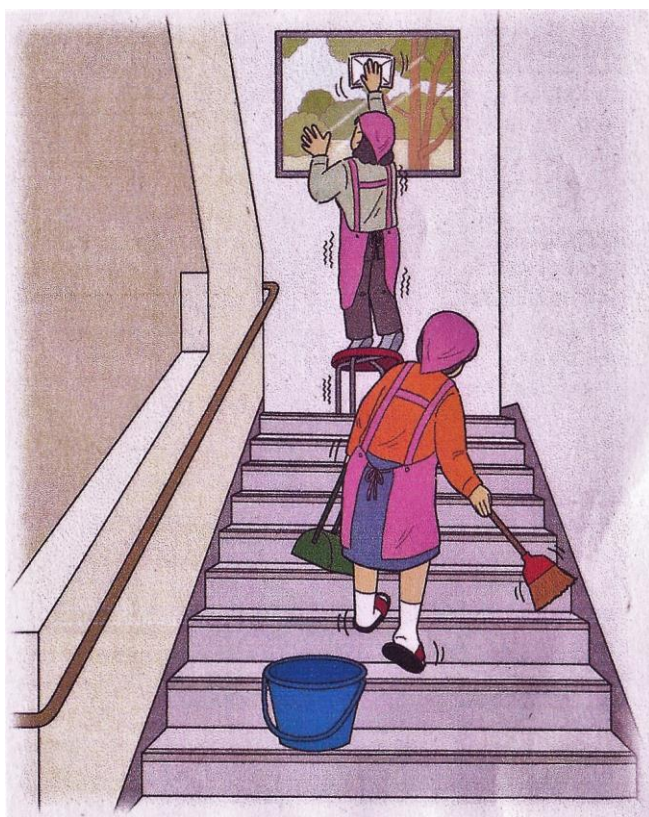
★ここで問題です。下記図(イラスト)は日常的な作業行動です。この中に危険が、潜んでいます。まちがい探しクイズのようですが、一度考えてみてください。解答用紙は次号に配布いたします。

※出典：平成27年度版事故の未然防止ポイント集

柿の木の剪定。危険を10か所見つけてみましょう。



清掃作業中、危険な状態を6か所見つけてみましょう。



平成28年度安全就業標語 最優秀作品決定！！

7月の安全就業強化月間に向け、本年1月に全会員に対し募集した安全就業標語全99作品から安全管理委員会にて厳選な選考の結果、次の作品が選ばれましたのでご紹介いたします

テーマ1 「わたしの安全行動」 (都内統一テーマ)

東京しごと財団選考最優秀作品

先ず基本 ルール守って 安全作業

墨田区シルバー人材センター 倉橋 秀雄

東大和市シルバー人材センター選考による最優秀作品

人にいわれて守るより 進んで守ろう安全な行動

蔵敷B 立石 孝義

東大和市シルバー人材センター選考による優秀賞

仕事を始めるその前に 安全作業の再確認

蔵敷B 立石 孝義

油断 過信は 事故の道 自分で守る 基本の動作

清原A 金井 忠一

テーマ2 「各地の実情に合わせて設定したもの」

東京しごと財団選考最優秀作品 テーマ：KY (危険予知) の確認

忘れるな ヒヤリで済んだ あの経験

目黒区シルバー人材センター 亀倉 宏一

東大和市シルバー人材センター最優秀作品 テーマ：安全意識の再確認

自転車に乗ったら あなたも 私もドライバー

交通ルールを守り 安全運転

南街B 似田貝 進

東大和市シルバー人材センター優秀賞

安全かその作業 手を出す前に確認しようもう一度

蔵敷B 立石 孝義

他人事(ひとごと)と思わず学ぼう事故事例 自分だったらどうするか！

狭山A 小池 嘉則

ご応募いただきました会員の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます。入選した当センターの6作品は「東京しごと財団」に推薦いたしました。また、当センターで選考した最優秀作品につきましては、垂れ幕にしてセンター内に掲示させていただきます。

応急救護訓練開催報告

平成28年2月24日（水）10時から、奈良橋市民センター3階 集会室で東京消防庁北多摩西部消防署地域防災指導員3名の方の協力のもと開催いたしました。

当日は、37名の参加で、人工呼吸・AED（自動体外式除細動器）の使用方法などを体験しました。

大丈夫ですか？の問い（指導員のお手本）



人工呼吸2回（指導員のお手本）



胸骨圧迫訓練

真剣に実施しないと
胸骨圧迫ができない

AED使用：電源パットは決められた部位の
皮膚にしっかり貼る。

仮定：AED到着までの胸骨圧迫



中には戸惑う会員も見られましたが、命につながる事なので、救命に対する意識の高揚を図りました。今後も定期的に関催いたします。皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

不安全行動による事故をなくそう

1.安全管理委員会の平成28年度のサブテーマとして掲げている「不安全行動を撲滅しよう」ですが、会員の皆様の不安全行動による事故を少しでもなくすため、今回、サブテーマについて一部ですが、その要因を列記いたしますので、参考にしていただければと思います。

不安全行動とは

人の行動によって起きるものである

不安全行動(ヒューマンエラー)による要因を一部洗い出しましたが、これが全てではありません。皆様のこれからの行動についてご参考になればと思います。

No.	要 因
1	周囲を良く見ていなかったため、人にぶつかった。⇒双方が怪我
2	ボンヤリしていたので突起物につまずいて転倒した。⇒手、体など打撲又はすりむいた。
3	疲れていて下を向いて歩いていたため電柱にぶつかった。⇒頭にコブ又は体に打撲。
4	指示されたことを良く聞かなかったため、間違った持ち方をして腰を痛めた。⇒腰痛。
5	慌てていたため、家の角にぶつかった。⇒からだに打撲。
6	忘れていたため、慌てて家に取りに帰ろうとしたとき人にぶつかった。⇒顔、体打撲
7	角から人が来ているのを知らずに急にまがったとき、足で相手の足をかけた。⇒足の打撲
8	滑りやすいと思ったが、大丈夫と思い歩いたところ、転倒した。⇒体全体打撲
9	おしゃべりしながら歩いていたら、道路の突起物につまずいて転倒した。⇒手をついたので擦り傷
10	寒いので、手をポケットに入れて歩いていたら、段差につまずいて転倒した。⇒体の打撲

皆さん、怪我をしないように十分に注意しましょう

2.平成28年度 安全管理活動実施計画表

基本計画	実施計画	実施内容
安全管理 委員会主催	定例委員会 安全巡回 安全員勉強会 就業会員の安全学習	4.6.7.9.11.1.3月実施 5.7.10.12.2月実施 KY.4M勉強会 6月＝植木剪定班 9月＝家事援助・自転車整理、指導 2月＝除草班
安全就業基準の 遵守 その他の基準等	安全だより発行 傷害事故層別結果報告 基準新設 安全保護具の点検	4.8.1月発行 半期ごと 安全帯・安全帽・脚立等 植木班(7月の強化月間に)
健康維持	健康診断アンケート調査 熱中症予防講習会 応急救護 転倒予防	7月アンケート回収 6月実施 10月実施 2月実施
財団関係	安全標語の募集 財団パトロールの指摘事項対策 安全研修	1月募集・2月選考 通年 財団開催に合わせて

今年度も宜しくお願いいたします。